

ふるさと優良住宅ネットワーク設計施工基準チェックシート《鉄骨造住宅》

注意：まもりすまい保険設計施工基準に加え、下記に適合する設計としてください。

□防錆措置

<構造耐力上主要な部分（柱、はり、筋かい）>

部 位		仕 様
最下階 (地階を 除く)の 柱脚部	コンクリートに 埋設され る	コンクリートの上端から 下方10cm~上方1m <input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> ゼンクリッチ®ライマー-1回以上塗装 又は <input type="checkbox"/> 同等の防錆措置
	上記以外	当該鋼材下端から 上方1mの範囲 <input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 最小厚6mm以上ゼンクリッチ®ライマー-1回以上 <input type="checkbox"/> 同等の防錆措置
上記以外（右記のいずれか）		<input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 最小厚6mm以上ゼンクリッチ®ライマー-1回以上 <input type="checkbox"/> 同等の防錆措置

<構造耐力上主要な部分（柱、はり、筋かい以外）>

部 位	仕 様
柱、はり、筋かい以外（右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 最小厚：9mm以上 <input type="checkbox"/> 鉛系さび止め塗料2回以上塗布

□防湿措置（べた基礎の場合を除く）

部 位	仕 様
床下地面（右記のいずれか）	<input type="checkbox"/> 床下地面全体に厚さ6cm以上のコンクリートを打設 <input type="checkbox"/> 床下地面全体に防湿フィルム(JISA6930,JISZ1702,JISK6781に適合で厚さ0.1mm以上)を敷き詰める。 防湿フィルムの重ね幅は15cm以上とし、防湿フィルムの全面を乾燥した砂、砂利又はコンクリート押さえとする

□床下換気（床下に空間が生じる場合（基礎断熱施工の場合を除く））

部 位	仕 様
外周部 (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> 有効面積：300cm ² 以上、間隔：4m以内 <input type="checkbox"/> ねこ土台：1m当たり75cm ² 以上

□小屋裏換気（小屋裏空間が生じない時、屋根面に断熱材を施工する場合を除く）

部 位		仕 様	
小屋裏 換気	有効面 積（右	<input type="checkbox"/> 小屋裏給排気	<input type="checkbox"/> 天井面積の1/300以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏給排気	<input type="checkbox"/> 天井面積の1/250以上
	記のい ずれ か）	<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏給気 +小屋裏排気	<input type="checkbox"/> 垂直距離で90cm以上離す <input type="checkbox"/> 天井面積の各1/900以上
		<input type="checkbox"/> 軒裏又は小屋裏給気 +排気塔排気	<input type="checkbox"/> 給気：天井面積の1/900以上 <input type="checkbox"/> 排気：天井面積の1/1600以上